２０１７年1月5日発行　毎月12回（１と３と５と７のつく日）　通巻7028号
ＳＳＴＫ　１９８３年7月１９日第三種郵便物承認(1)
第38号

ＳＳＴＫ さくら草だより

発行人：埼玉県障害者団体定期刊行物協会
〒333-0851　川口市芝新町15-9
アステール藤野１階
電話　048-261-5667
頒価　５０円

編集人：社会福祉法人さくら草
〒336-0015　さいたま市南区太田窪3501-2
HP　http://www.sakuraso.net/　電話　048-813-7426
Fax 048-8866301　E-mail　info@sakuraso.net

今年もよろしくお願い致します

WITH ONE さくら草作品展

今年もデイセンターさくら草の近隣にあるカフェ『cafe & sweets ＷＩＴＨ ＯＮＥ』様にご協力していただき、さくら草作品展を開催する事が出来ました。皆さんが作った作品を眺めながら、おいしいケーキとコーヒーをいただき語り合う。とても幸せな時間でした。足を運んでくださった皆様、ご協力してくださった『ＷＩＴＨ ＯＮＥ』様に心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

社会福祉法人さくら草設立10周年をお祝いしました

次の10年へ向けて社会福祉法人さくら草をよろしくお願いいたします

10年前の春。高架下の電車の音が背中を押して走った10年。出会った仲間、お別れした仲間、笑った事、泣いたこと、怒ったこと・・・思い出を詰めこんで着いた節目の10年を迎えました。すべての思い出とともに記念式典を2016年10月8日（土）おまつり・11月19日（土）浦和ロイヤルパインズホテルにて行いました。

デイセンターさくら草・アトム（折り～封入作業を担当）
✽さくら草だよりは晃新印刷様のご厚意をいただき印刷しております✽

２０１７年1月5日発行　毎月12回（1と3と5と7のつく日）　通巻7028号
ＳＳＴＫ　１９８３年7月１９日第三種郵便物承認(2)

☆アシストさくら草☆

皆さま、明けましておめでとうございます。
本年もどうぞよろしくお願い致します。
さて、いよいよ本格的な冬のシーズン到来ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
アシストさくら草では、冬ももちろん（！）お出かけを行なっております。
そんな中でも特に多いのが…なんとディズニーへのお出かけです。
気候や条件次第で無理は絶対しない！というのが大前提となりますが、皆さんの楽しそうな笑顔を見ているとこちらもつい嬉しくなります❤
また近くのイオンやどこか室内でも暖かくお出かけできるように、下見や事前準備を行ない、ご利用者様が少しでも快適に安全にそして楽しく過ごして頂けるように、これからも努力して行こうと思います。(高橋恵)

本年もどうぞ
よろしくお願い致します！

☆キッズさくら草☆～放課後の訓練タイム～

学校でたくさん活動してきた後は、みんな少々お疲れ気味…。そんな放課後はゆっくり体を緩めたり、ストレッチをして過ごしています。一人ひとりその日の体調に合わせたメニューで、毎日元気に生活出来るよう、日々取り組んでいます。
（理学療法士　嶋谷）

（リラックス～♪）

夏休みや冬休みなど長期休業中は、立位練習も頑張ってます‼

☆お知らせ☆

＊12月よりさくら草のホームページが新しくなりました！是非、ご覧ください。

♡感謝♡

＊今年もイモ掘りをさせていただきました「見沼田んぼクラブ」様、ありがとうございました。お礼申し上げます。

＜デイセンターさくら草・アトム活動報告＞　（２０１６年11月１日～２０１６年12月３１日）

11/1喀痰吸引等研修(杉本)　11/4新任職員フォローアップ研修(平田)　11/7アンガーマネジメント研修(杉山)
11/9インフルエンザ予防接種(デイセンターアトム)　11/11インフルエンザ予防接種(デイセンターさくら草)
11/11社会福祉法人に対する公認会計士監査の概要に関するセミナー(山本健太) 11/16あんくじアトム合同イモ掘り(見沼田んぼクラブ) 11/16虐待防止研修(沼澤) 11/18障害者虐待防止研修(市川・近藤・山宮・関口・春田・杉山)
11/19さくら草10周年記念式典 11/7～11、11/14～18、11/28～１２/2教員介護実習(デイセンターアトム)
11/30～12/22Withone作品展

健康診断：年２回／通院介助、静的弛緩誘導法訓練会参加、陶芸、せっけん教室：適宜
誕生会：各誕生月／理容カット、体重測定、各班避難訓練、各班イベント、音楽療法、
アロマセラピー、給食会議、家族会：月１回／美容カット、安全委員会：隔月／各会議：月１回～

２０１７年１月５日発行　毎月12回（１と３と５と７のつく日）　通巻７０２８号
ＳＳＴＫ　１９８３年７月１９日第三種郵便物承認(３)

南区障害者生活支援センター　あみ～ご

事例の紹介　～自己変革することの難しさ。新たな道を切り開いていくことについて～

精神障害のあるAさん。学生時代、社会人生活となかなか上手くコミュニケーションをとれずに悩むことがありました。そして、他者ではなく先ず自分を責め自暴自棄になることが多かったようです。そんなAさんですが、なんとか自分を変えたいとのことで現在、再就職を目指しています。今回は、そんなAさんを紹介させて頂きます。

これまでの経緯・・・

Ａさんは、「働きたい」という意欲を強く持たれている方でした。
その気持ちの裏側には、「働いたお金で、これまで育ててくれた家族に恩返しをしたい」という思いがあったためです。
焦る気持ちから、Ａさんはご自身でハローワークや求人情報誌を活用し、積極的に就職活動をされていました。ところが、いざ就職が決まっても、「協調性が無い」「仕事が遅い」と解雇されてしまったり、Ａさん自身が体調を崩してしまったりと、長く続けられない状況を繰り返してきました。

出会ったときは・・・

このような中、ハローワークからあみ～ごを紹介され、来所されました。
あみ～ごに相談に来られてからも、Ａさんは「先ずは就職するんだ」という思いが強く、職種や正規・非正規を問わず、さまざまな就職活動を続けられました。
しかし、残念ながら不採用が重なり、Ａさんの表情は徐々に暗くなっていきました。
目の輝きがどんどん失われ、「どうせ自分は駄目なんだ」といった発言が聞かれるようになりました。

一緒に振り返り、考える・・・

あみ～ごでは、Ａさんと定期的に面談・訪問を行いました。
何度も回数を重ねるごとに、職員に少しずつ心を開いてくれるようになりました。
幼いころから内気で、自分の気持ちを言葉にすることが苦手なこと。一度に複数の指示があるとパニックになってしまうこと。将来が不安で押しつぶされそうなこと。さまざまな思いを話してくれるようになりました。
不安な思いを受け止め、気持ちの整理のお手伝いをする中で、Ａさんの一番の苦手なことは、「他者とコミュニケーション」ということを共有することができました。

現在のＡさん・・・

苦手なことを練習していくために、あみ～ごではソーシャルスキルトレーニングに力を入れている就労移行支援事業所の利用を提案し、正式に利用することになりました。
就労移行支援事業所を利用し始めたＡさんは、最近はこのような話をしてくれます。
「悩んでいたのは自分だけじゃないんだなと思いました」「ここに通うようになって、自分がパソコン入力などが得意なことがわかりました」
少しずつですが、笑顔を取り戻してくれるようになっています。

✻何か、吹っ切ったような表情をされているＡさん。今後も頑張ってほしいと思います✻

南区障害者生活支援センター　あみ～ご
TEL048-866-5098　/FAX048-866-5128
お気軽にご相談ください

２０１７年１月５日発行　毎月12回（１と３と５と７のつく日）　通巻７０２８号
ＳＳＴＫ　１９８３年７月１９日第三種郵便物承認(４)

初心忘れるべからず

明けましておめでとうございます!!
昨年は皆様のご協力のおかげで大きなケガもなく
無事に1年を終えることができました。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

ヘルパー会議を行いました。
前半は【交通安全】について、警察署よりお借りした約1時間ほどのＤＶＤを見て、皆で勉強しました。参加した皆さん、「改めて安全運転の大切さと、交通事故の恐ろしさを感じました。」などの感想をいただきました。運転する人もしない人も、日々、利用者様と外出することの多い私たちなので気をつけなければと思いました。

【真剣に取り組む様子】

【楽しく演習中】

後半は【モチベーションアップ】について、講師をゆずの職員である平田さんが担当をし、研修を受けた報告やおもしろいワークなどを行い、楽しく勉強しました。

演習(枠組みを変える：リフレーミング)
・私は優柔不断だ。⇒何事も慎重に考えて行動に移す
・忘れっぽい。　⇒前向き、細かいことを気にしない

モチベーションの理解
方向性・・・・目標を持つことにより行動に方向性を与えられる。
行動継続性・・目標達成まで行動を継続する。
変化の理解・・目標との距離によってモチベーションの強弱は変化する。

成果＝「能力」×「モチベーション」
能力とモチベーションは相乗関係にある。能力が高くても良い結果を出そうとする気持ちがなければ結果はついてこない。

今年1年も初心を忘れず、気を引き締めていきたいと思います!!

（八木・浅見）

サポートゆず

２０１７年１月５日発行　毎月12回（１と３と５と７のつく日）　通巻７０２８号
ＳＳＴＫ　１９８３年７月１９日第三種郵便物承認(5)

てんハウスぐりん

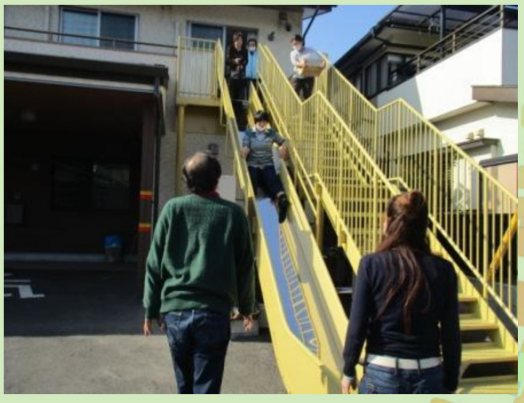
てんハウスぐりんではイベントを通して利用者さんはもちろん、職員との交流も大事にしています。
10月は「ハロウィン」ということでお食事会をしました。
かぼちゃづくしの美味しいお料理に甘いデザート♡♡りんごジュースも出ました。
とても美味しかったです。

いつもと違った雰囲気イベントはやはり楽しいですね。素敵な夜になりました。
集合写真ではマントをつけたり、帽子をかぶったりしてみましたが中々シャッターチャンスはめぐってきませんでしたが思い出に残る写真がたくさん撮れました。

ハロウィンカードは手作りですか？という質問もとあるお母様から頂きました!!
もちろん手作りです★
この質問はとても嬉しかったです。
今後も手作りで続けていきたいと思っています。

１２月はクリスマス会に誕生会。1月は・・・今から楽しみです。

ハロウィンのお食事会↓



避難訓練の様子↑利用者役,
職員が下りてきています。

避難訓練を行いました。
今回は利用者役をつくって非常階段や担架も使ってみました。
とても時間を無駄に使ってしまい避難するまでに時間がかかってしまいました。
また担架でなく毛布にくるんだ方が利用者さんに怪我が少なくて済むのでは??という意見も出て、とてもいい機会になりました。
もしもの場合を想定して今後も避難訓練を随時行っていきたいと思っています。
てんハウスぐりんの避難訓練。ぜひ一度見に来て下さい。

てんハウスぐりん（平田）

２０１７年１月５日発行　毎月12回（１と３と５と７のつく日）　通巻７０２８号
ＳＳＴＫ　１９８３年７月１９日第三種郵便物承認（６）

10周年を迎えて

ご来賓50名近くをお招きし総勢180名余が
これまでの10年をふり返り
これからの10年を展望する日となりました。

30年前に重度心身障がい者の親の会が
埼京線武蔵浦和駅近くの高架下に
無認可施設を開設したことに始まります。

施設の運営の安定と親亡き後のグループホームづくりを目的に
法人立ち上げ運動は、親の会をはじめ百七十名余の協力者が
四年半の末に立ち上げることができました。

「どんな重い障がいをもっていても自分らしく地域で暮らし続けられるように」と
理念を掲げ、地域生活を支えるための日中活動の場
地域生活を支える居宅介護・移動支援事業所、暮らしの場
そして福祉サービスにつなぐ生活支援センターと
総合的な支援体制を整えてきました。
実践発表の中でその一端を紹介致しました。

今後の十年、更なるニーズに応えるために施設整備を進めてまいります。
社会福祉法の改正と連動し今後の発展を期してまいりたいと思います。

当法人の取り組みが、誰もが暮らしやすい街づくりの一端を
担うことができれば幸いです。

これまでの皆様のご協力に感謝申し上げ
引き続きのご支援ご鞭撻をお願い申し上げます。

平成28年11月19日（土）
理事長　山本宏
設立十周年記念式典　浦和ロイヤルパインズホテル　於

編集後記

あけましておめでとうございます。
去年は結婚、第一子誕生と幸せな出来事が多い１年でした。
今年は父として、『どんなことがあってもトリ乱さない強い心を持つ』を目標として頑張ります。
トリ年だけに・・・　(F)